

謹賀新年

2024年もどうぞよろしくお願ひいたします

新年あけましておめでとうございます。皆様におかれましては、健やかに新春をお迎えの事とお慶び申しあげます。旧年中は当施設の運営につきまして、ご利用者様やご家族様、並びに地域の皆様より、温かいご支援を賜りましたこと厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルスは5類へ移行しましたが、感染力は変わらず強く、クラスターの発生、面会制限等でご迷惑をおかけし深くお詫び申し上げます。皆様方のご理解とご協力に心より感謝いたします。



新年のご挨拶

さて、今年の干支「甲辰（きのえたつ）」は「勢いよく活氣あふれる年、上昇の勢いがあり成長していく年」などと言われているそうです。当施設におきましては、本年7月頃に川内町へ新築移転する運びとなりました。

さる、今年の干支「甲辰（きのえたつ）」は「勢いよく活氣あふれる年、上昇の勢いがあり成長していく年」などと言われているそうです。当施設におきましては、本年7月頃に川内町へ新築移転する運びとなりました。

今後とも倍以上のご支援、ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。ご利用者様やご家族様、そして地域の皆様方に幸多き一年でありますようお祈り申し上げて新年のご挨拶とさせていただきます。

（施設長 中川清美）

おせち料理

お正月は年神様をお迎えし新年を祝う大切な行事です。お正月に欠か



は山の幸を中心にして煮物を詰めます。「五の重」には神様から授かった福を詰めるために空にしておきます。重箱に詰められた食材一つ一つに「おせち」と一緒に食べる人への願



謹
賀
新
年

せない「おせち料理」について簡単に紹介いたします。

おせち料理は「お節句」という言葉からきており、五穀豊穣・家内安全・子孫繁栄・不老長寿などの意味を込めた山の幸、海の幸を贅沢に盛り込みます。地域によって異なるそですが、おせち料理の種類は20～30種類もあり、「福を重ねる」「めでたいことが重なる」という意味で重箱に詰めます。「一の重」には黒豆などの祝いの肴。「二の重」には伊達巻や紅白なますなどの口取りや酢の物。「三の重」には海の幸を中心とした焼き物。「四の重」には山の幸を中心にして煮物を詰めます。

いが込められています。

ご利用者様に毎年楽しみしていた、だいてるグリーン丈六のおせちには、祝い事で食べる赤飯に加え、えびやぶりの照り焼き、栗きんとんなどたくさん縁起物をお弁当箱に詰めました。

季節の移り変わりを、施設の食事を通して感じていただけるよう、厨房職員一丸となり努力して参ります。
(管理栄養士 竹野有希子)

年男・年女

- ・今年もカラオケ大会に出場できるようにがんばる。 M・K様
- ・今年一年を病気しないで健康に過ごしたい。 K・S様
- ・好きなものを好きなように食べたい。みんなで笑って今年も過ごしたい。 A・乙様
- ・今年もカラオケ大会に出場できるようにがんばる。 M・K様
- ・今年一年を病気しないで健康に過ごしたい。 K・S様

通所だより

グリーン丈六の入所者様、通所リハビリの利用者様で今年が年男・年女にあたる方に一年の抱負をインタビューしてみましたが、掲載させていただきます。

皆さま、力強く今年の抱負を語つていただきました。皆さまの抱負を実現できるよう、職員一同サポートしてまいります。
(理学療法士 津司洋人)

去年よりも歩けるようになりたい。 N・H様

自分の好きなものを食べて過ごしたい。 T・K様



通所に来られると、朝の水分補給でジュースをお配りさせていただいている。以前までは紙パックのジュースを3種類の中から選んでいただきましたが、12月以降、たくさんのジュースを提供させていただいております。飲んでみたいものがあれば、ぜひ職員にお声かけくださいね。

今月もおやつレクを開催しますので、皆様楽しみにしていてください。
(通所リハビリ 松浦葉里)



レクを実施したのでお腹いっぱいになりました。「ピザ好きやけん、良かつた。」「家ではこんなん食べんけん嬉しい。」と今回のおやつレクも好評でした。

また、おやつレクの後には通所リハビリの職員によるマジックを披露させていただきました。袋の中から花が出てきたり、絵が描かれているノートから絵が消えたりと、どれも不思議なものばかりでしたね。

今月もおやつレクを開催しますので、皆様楽しみにしていてください。
(通所リハビリ 松浦葉里)

【施設の予定】

1月12日 消防訓練
1月15日 どんど焼き
2月2日 節分（行事食）
2月14日 バレンタインデー

導入に伴い、リフトを正確に使用できる職員の養成を行っております。先日、兵庫県で行われたリフトリーダー養成講座に3名が参加を行いました。2日間にわたり行われ、初日にリフトに関する知識を深めるための講義を受け、2日目に実際にリフトを使った介護の実演を行いました。正しく使用し、ご利用者様へ安心・安全・安楽を提供できるよう、今後も研修への参加を積極的に行います。
(事務部 新濱大輔)

れます。